



OTA Sports Academy

おおたスポーツアカデミー報告書
 (一財)太田市文化スポーツ振興財団

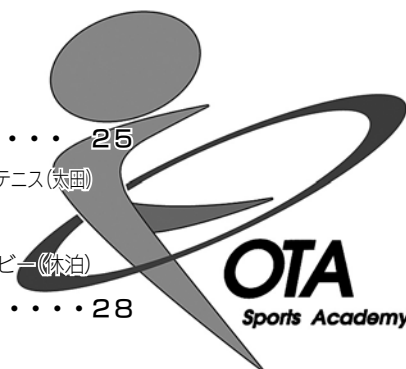


総合型地域スポーツクラブ

おおたスポーツアカデミー 報告書 2018

Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ	1
誕生！日本代表！！	2
レスリング部 城所 拓馬／ソフトボール部 須田 梓	
新年度始動！総合開講式！！	3
3年間の集大成！！目指せ2020年インターハイ	4
ターゲットエイジ～2020インターハイ強化育成プロジェクト～	
体験教室	5
大人気！体験教室開催！！	
単独部初！！女子サッカー体験教室	
Panasonic Homes 第8回おおたスポーツアカデミーChampionship	6
柔道／ソフトボール／ジュニアソフトボール	
バレーボール／バドミントン／軟式野球	
サッカー／ソフトテニス	
空手道	
卓球／ゴルフ	
ジュニアサッカー／駅伝	
ジュニアスポーツ指導者育成事業	12
指導者の義務と責任／普通救命講習会／ケガのない身体へ	
バレーボール講習会／指導者養成講習会（硬式テニス）	
優秀受講生・指導者功労賞・キッズクラブ皆勤賞	14
受講生の活躍	15
レスリング部／ソフトボール部	
レスリング部／選抜軟式野球部／バレーボール部／フェンシング部	
前進！！創部初となる大会出場！！バドミントン部	
合宿・キャンプだより	18
選抜柔道部／選抜テニス部／選抜軟式野球部／選抜駅伝部	
本校の活動状況！	19
選抜駅伝／レスリング／ソフトボール／選抜ジュニアサッカー	
選抜サッカー／選抜テニス／選抜ソフトテニス／選抜軟式野球／選抜柔道	
選抜空手道／選抜バドミントン／ゴルフ（選抜）／ゴルフ（普及）／陸上	
長距離／ジュニア陸上／女子サッカー／テニス／ジュニアテニスA	
ジュニアテニスB／バレーボール／体操／ソフトテニス／卓球	
フェンシング／バドミントン／キッズクラブ／特別教室（硬式野球・スキー）	
支部の活動状況！	25
キッズサッカー（太田）／柔道（関東学園）／キッズテニス（太田）／ジュニアソフトテニス（太田）／ジュニアテニス（太田）	
ジュニアテニス（尾島・新田）／ジュニア陸上（宝泉・新田）／バドミントン（沢野・九合・強戸）	
バドミントン（藪塚）／バレーボール（太田・沢野・九合・鳥之郷）／フェンシング（宝泉）／ラグビー（株泊）	
資料編 活躍する卒業生たち	28



未来の太田市を担う子ども達



おおたスポーツアカデミー 校長

吉井 均

平成30年度の諸事業も、各競技団体や関係団体の皆様のご理解とご協力により、無事終了することができました。感謝の気持ちを込めまして、一文掲載させていただきます。

受講生の活躍を顧みますと、レスリング部の城所拓馬さんが、全国中学生日本代表チームの一員として韓国へ、ソフトボール部では須田梓さんが、台湾国際交流日本代表メンバーに選出され台湾遠征に出かけました。

特筆すべき事業では、例年開催しておりますチャンピオンシップは8回目を迎えました。10競技13種目で熱戦が繰り広げられ、おおたスポーツアカデミーの各チームも7競技8種目で、3位以内の好成績を飾ることができました。

中学生を長期的に強化・育成していく「ターゲットエイジ強化育成プロジェクト」も最終年度を迎えました。講師から直接指導を受けられたことは、大きな自信につながり、卒業後の活躍が期待できます。

さて、ますます進展する少子化は、スポーツ少年団や中学校部活動の運営にも大きな影響を及ぼしています。中学校部活動においては、子どもの健康や教員の多忙化解消の観点から、国のガイドラインを受けて「太田市部活動方針」が示され、部活動の在り方が議論されています。

今後学校単位の枠を越えて、地域移行や地域クラブとの共存など、地域全体での取り組みが求められます。おおたスポーツアカデミーでは、受け皿や補完としての役割を果たすべく、特色を生かした新たな事業展開を工夫し、スポーツを通じて、次代を担う子ども達の健全育成に尽力していきたいと考えています。

終わりに、おおたスポーツアカデミーが更に発展・充実できますよう、すべてのアカデミー関係者のご支援とご協力をお願い申しあげ挨拶いたします。

誕生！日本代表！！

レスリング部 城所 拓馬



6月8日～10日に開催された「全国中学生レスリング選手権大会」において、第2位となった城所拓馬(太田中3年)が、その実績を評価され、日本代表メンバーとして、8月23～28日、韓国・釜山で開催された強化合宿

に参加した。

5日間の合宿では、合同練習の他にも親善試合などが行われ、城所は地元の強豪選手との試合でも堂々たる活躍を魅せ、見事勝利を飾った。

ソフトボール部 須田 梓

11月16日～18日、静岡県出石・天城ドームで開催された「平成30年度女子GEM1(U14)日本代表選手選考会」に、ソフトボール部の須田梓(藪塚本町中2年)が参加し、その能力が評価され、日本代表入りを果たした。

チームは、1月14日～19日、台湾・台中で行われた「日台ジュニア交流事業」へ参加し、現地の中学生及び高校生チームとのテストマッチを4試合行った。須田自身は、第2戦で長打を放ち、また決勝点に絡む出塁をするなどの活躍を魅せ、チームの全勝に大きく貢献した。



新年度始動！総合開講式！！



4月6日(金)、おおたスポーツアカデミー最初のイベントとなる「おおたスポーツアカデミー総合開講式」が太田市運動公園市民体育館において開催された。

年度の開始を告げる同式は、おおたスポーツアカデミー

24部の受講生、指導者が一堂に会し、盛大に開催された。

式の中では、指導に携わり10年目へ贈られる「指導者功労表彰」、受講生からの「決意表明」、卒業生から受講生へ贈られる「激励のメッセージ」などが行われた。



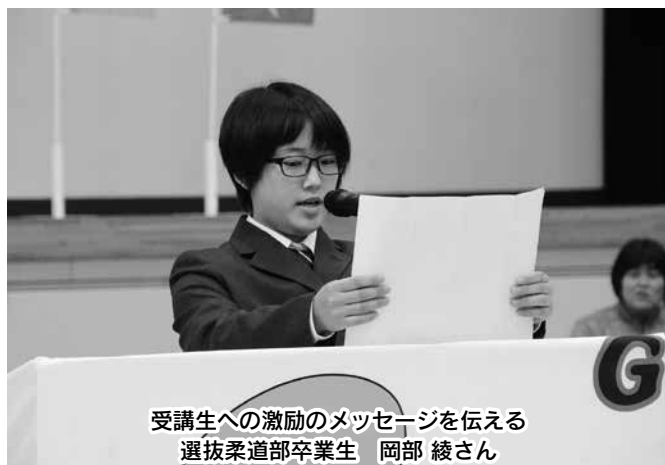
吉井 均 新校長の開会宣言



指導者功労表彰



決意表明をする選抜軟式野球部 深沢 仁貴主将



受講生への激励のメッセージを伝える
選抜柔道部卒業生 岡部 綾さん

3年間の集大成!! 目指せ2020年インターハイ



ターゲットエイジ ～2020インターハイ強化育成プロジェクト～

平成28年度から始まった「ターゲットエイジ～2020インターハイ強化育成プロジェクト～」は、最終年度を迎え、平成30年度は6回の講義を行い、3年間の全日程を完遂した。2年後に迫る北関東インターハイへ向け、認定選手には、同事業で学んだ知識や技術など最大限に発揮し、高校進学後のさらなる活躍を期待したい。 ※下表は30年度実施したプログラム。



No	期日	講義内容	会場	講師
1	7月12日	ポジティブシンキング! 本番で強い選手になるためにはーIIー	太田市運動公園市民体育館講義室	大東文化大学 高橋 進
2	8月28日 ～30日 サマー キャンプ	身体は食べたもので作られる! アスリートのベストな食事とはーIIIー	国立磐梯青少年交流の家 (福島県)	味の素(株)スポーツニュートリション部 小倉 亮一
3		体力測定・結果検証とフィードバック		(一助)セカンドエアフォースフィットネス 服部 哲也
4		高校スポーツに携わって～これからの皆さんに期待すること～		おおたスポーツアカデミー校長 吉井 均
5		バテないスタミナづくり! 真夏の試合で力を出すためにはーI・IIー		おおたスポーツアカデミー 事務局
6	1月19日	筋肉をスムーズに動かすためのスキルを身に付けるーIIー	太田市運動公園サブグラウンド	埼玉西武ライオンズ 里 隆文
7	2月16日	夏までにベストな身体を作るリカバリーとトレーニング	太田市数塚本町中央運動公園 グラウンド	ダイワアクトコンディショニングトレーナー 高橋 弘幸
8	3月22日	ポジティブシンキング! 本番で強い選手になるためにはーIIIー	太田市運動公園市民体育館講義室	大東文化大学 高橋 進

体験教室

大人気!体験教室開催!!

10月8日、12月8日、1月13日、一日で複数のスポーツを体験できる「体験教室」を開催した。同教室は、スポーツの普及、並びにこれからスポーツをはじめようとする子どもたちが、実際にスポーツを体験することで、自分に合ったスポーツを見つけることができ、人気の高いイベントとなった。

教室は今年で4年目を迎え、過去最多となる11の種目で開催し、初めて触れる種目などもあり、参加者の大いに楽しむ姿が見えた。



開催	期 日	会 場	参加者	種 目
第1回	10月8日(月)	運動公園市民体育館	各開催 120人	レスリング、テニス、体操、バレーボール
第2回	12月8日(土)	新田文化会館アリーナ (エアリス)		ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス、フェンシング
第3回	1月13日(日)	運動公園市民体育館		ソフトボール、柔道、体操、バドミントン



単独部初!!女子サッカー体験教室



1月12日(土)、太田市運動公園サッカー・ラグビー場において、単独部としては初となる体験教室を女子サッカー部で開催した。

サッカーは、世界的に慣れ親しまれた競技ではあるが、日本では女子サッカークラブの普及率は少なく、男子に混じってプレーするのが一般的である。このような環境から、興味

はあるものの、なかなかサッカーを始められない子どもたちも少なくない。

同教室は、競技人口の拡大と普及啓発を目的として女子児童を対象に開催し、当日は、40人もの子どもが集まり、心置きなくサッカーを楽しんでいた。

ジュニアスポーツの普及と技術向上を目的に、パナソニックホームズ様より特別協賛をいただき、チャンピオンシップを開催しました。

第8回おおたスポーツアカデミー Championship

特別協賛／Panasonic Homes

共 催／上毛新聞社

日頃の練習の成果を試す機会として、スタートした「おおたスポーツアカデミー Championship」（以下チャンピオンシップ）は、8回目を迎え、年々、参加チームも増え、10競技13大会で、231チーム、2,267名のジュニアアスリートが参加し、盛大に開催された。全国大会常連校や強豪クラブチームも参加しており、今後、本校受講生だけでなく、チャンピオンシップに参加するチームすべてが、お互いに高めあい切磋琢磨できる「価値ある大会」へ発展していけるよう期待したい。

柔道(9月16日、太田市武道館)



※先鋒(小学女子3年以上)・次鋒(小3)・五将(小4)・中堅(小5)・三将(小6)・副将(中学女子)・大将(同男子)の団体戦で行った。



最優秀選手賞
齋五澤凌生(昭徳館)

優勝	(一財)昭徳館(栃木)
準優勝	佐藤道場
第3位	おおたスポーツアカデミーA



優勝 (一財)昭徳館

ソフトボール(11月17日、藪塚本町中央運動公園グラウンド)

優勝	埼玉レッドステイード(埼玉)
準優勝	長野県選抜B(長野)
第3位	おおたスポーツアカデミー



優勝 埼玉レッドステイード



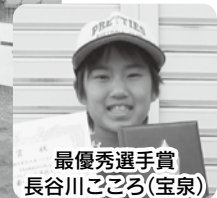
最優秀選手賞
川窪 翠(埼玉)

Jソフトボール(11月17日、藪塚本町南小・藪塚本町中グラウンド)

優勝	宝泉プリティーズ
準優勝	藪塚チェリーズ
第3位	おおたスポーツアカデミー



優勝 宝泉プリティーズ



最優秀選手賞
長谷川 たくひろ(宝泉)

バレーボール(11月17日、運動公園市民体育館)



- 優勝 筑西市立下館南中(茨城)
- 準優勝 玉村町立南中
- 第3位 蓮田市立蓮田中(埼玉)



バドミントン(11月17・18日、新田総合体育館)



- 優勝 新潟県選抜A(新潟)
- 準優勝 茨城A(茨城)
- 第3位 福島県選抜(福島)



軟式野球(11月17・18日、運動公園野球場・サブグラウンド)



- 優勝 茨城中央選抜(茨城)
- 準優勝 長岡市立宮内中(新潟)
- 第3位 おおたスポーツアカデミー



サッカー(11月17・18日、運動公園サッカー場・いずみサッカー場)



優勝	GRANDE FOOTBALL CLUB(埼玉)
準優勝	境トリニクス J Y(茨城)
第3位	松本山雅FC(長野)



ソフトテニス(11月17・18日、太田市サン・スポーツランド)

男子

優勝	川口市立芝東中(埼玉)
準優勝	芳賀町立芳賀中(栃木)
第3位	高崎市立群馬中央中



女子

優勝	杉戸町立杉戸中(埼玉)
準優勝	川口市立芝東中(埼玉)
第3位	宇都宮市立国本中(栃木)



第8回おおたスポーツアカデミー Championship結果一覧(団体)

No	種目	優勝	準優勝	第3位
1	柔道	(一財)昭徳館(栃木県)	佐藤道場(高崎市)	おおたスポーツアカデミーA
2	ソフトボール	埼玉レッドステイード(埼玉県)	長野県選抜B(長野県)	おおたスポーツアカデミー
3	Jソフトボール	宝泉プリティーズ(太田市)	藪塚チェリーズ(太田市)	おおたスポーツアカデミー
4	バレーボール	筑西市立下館南中(茨城県)	玉村町立南中(玉村町)	蓮田市立蓮田中(埼玉県)
5	バドミントン	新潟県選抜A(新潟県)	茨城A(茨城県)	福島県選抜(福島県)
6	軟式野球	茨城中央選抜(茨城県)	長岡市立宮内中(新潟県)	おおたスポーツアカデミー
7	ソフトテニス	男子 川口市立芝東中(埼玉県)	芳賀町立芳賀中(栃木県)	高崎市立群馬中央中(高崎市)
	女子	杉戸町立杉戸中(埼玉県)	川口市立芝東中(埼玉県)	宇都宮市立国本中(栃木県)
8	サッカー	GRANDE FOOTBALL CLUB(埼玉県)	境トリニクス J Y(茨城県)	松本山雅FC(長野県)
9	卓球	中学生 男子	中野クラブ(伊勢崎市)	沼田市立沼田中(沼田市)
		中学生 女子	さいたま市立日進中(埼玉県)	シュエット(埼玉県)
		小学生 男子	薄根卓球A(沼田市)	TIT(高崎市)
		小学生 女子	シュエットA(埼玉県)	秀卓会(前橋市)
10	空手道	おおたスポーツアカデミー	全日本空手道正友会(栃木県)	空手道研究会武村塾(東京都)
11	ゴルフ	フラワーヒルゴルフ練習場(栃木県)	おおたスポーツアカデミーA	NYSGジュニア(東京都)
12	Jサッカー	U-11	おおたスポーツアカデミーレグホーン	西毛トレセンファンタジスタ(群馬県)
		U-12	佐波ホワイト(群馬県)	西毛トレセングリーン(群馬県)
13	駅伝	男子	小見川陸上クラブA(千葉県)	アラマキッズA(高崎市)
		女子	アラマキッズD(高崎市)	野田ジュニアD(千葉県)

空手道(11月18日、太田市武道館)



優勝	おおたスポーツアカデミー
準優勝	全日本空手道 正友会
第3位	空手道研究会 武村塾

総合



種目/成績		優勝	準優勝	第3位		
空手道成績一覽	個人戦 小学生	4年生男子	武田汰心(松涛会)	高橋柊也(正友会)	平林 和(松涛会)	田中 心(武村塾)
		4年生女子	柳澤希南(正友会)	阿久津優愛(正友会)	川上心那(正友会)	佐藤夏羽(仁勇館)
		5年生男子	大野瑛間(松涛会)	天笠晃輔(おおた)	田中 佑(仁勇館)	東海林大翔(剛友会)
		5年生女子	鈴木心菜(俊和義塾)	佐藤 縁(剛友会)	山路心愛(玄武館)	
		6年生男子	谷高陸斗(氏家空手)	齋藤涼太(氏家)	高橋智也(おおた)	岡本晃朋(仁勇館)
		6年生女子	渡辺笑理(武村塾)	根岸美優(おおた)	高山藍奈(おおた)	八代樹寧(俊和義塾)
	個人戦 中学生	1年生男子	川上想太(正友会)	佐々木夕祐(武村塾)	清田 匠(氏家空手)	塚原龍彦(氏家空手)
		1年生女子	吉積心春(おおた)	川越 蒼(武村塾)	土谷美月(おおた)	栗田さくら(武村塾)
		2年生男子	赤羽結季(おおた)	田嶋歩希(おおた)	山形大智(太田西中)	八代慈瑛(俊和義塾)
		2年生女子	小野 愛(正友会)	青木里紗(おおた)	齋藤 優(太田西中)	星野樹璃(太田西中)
		3年生男子	初山龍空(正友会)	根岸慶人(おおた)	岡田直大(おおた)	
	3年生女子	黒須春花(玄光館)	田中 旭(武村塾)	町田卓美(玄武館)		
団体戦	小学生男子	松涛会(長野)	おおたスポーツアカデミーA	氏家空手道スポーツ少年団(栃木)		
	小学生女子	※エントリーなし				
	中学生男子	おおたスポーツアカデミーA	おおたスポーツアカデミーB	氏家空手道スポーツ少年団(栃木)		
	中学生女子	おおたスポーツアカデミーA	空手道研究会 武村塾	太田市立西中学校		



卓球(11月18日、運動公園市民体育館)



中学生男子優勝 中野クラブ

中学生男子
優勝 中野クラブ
準優勝 太田REO卓球A
第3位 沼田市立沼田中



中学生男子最優秀選手賞
松島巧太(中野)



中学生女子最優秀選手賞
高畠優那(日進)

中学生女子
優勝 さいたま市立日進中(埼玉)
準優勝 佐倉市立白井西中(千葉)
第3位 シュエット(埼玉)



中学生女子優勝 さいたま市立日進中



小学生男子優勝 薄根卓球A

小学生男子
優勝 薄根卓球A
準優勝 沼中ジュニア
第3位 TIT



小学生男子最優秀選手賞
長尾咲陽人(薄根)



小学生女子最優秀選手賞
兼吉優花(シュエットA)

小学生女子
優勝 シュエットA(埼玉)
準優勝 シュエットB(埼玉)
第3位 秀卓会



小学生女子優勝 シュエットA

ゴルフ(11月23日、上武ゴルフ場)



個人優勝・最優秀選手賞 谷 寧々(おおたA)

個人

優勝 谷 寧々(おおたスポーツアカデミーA)
準優勝 大津 匠(フラワーヒルゴルフ練習場)
第3位 吉田凜世(フラワーヒルゴルフ練習場)

団体
優勝 フラワーヒルゴルフ練習場(栃木)
準優勝 おおたスポーツアカデミーA
第3位 NYSGジュニア(東京)



団体優勝 フラワーヒルゴルフ練習場

Jサッカー(11月24・25日、渡良瀬スポーツ広場サッカー場)



U-11

- 優勝 おおたスポーツアカデミーレグホーン
- 準優勝 西毛トレセンクラッキ
- 第3位 西毛トレセンファンタジスタ



- 優勝 佐波ホワイト
- 準優勝 南毛選抜U12
- 第3位 西毛トレセングリーン

U-12



駅伝(12月16日、運動公園陸上競技場)



- 優勝 小見川陸上クラブA
- 準優勝 野田ジュニアA
- 第3位 アラマキッズA



男子



- 優勝 アラマキッズD
- 準優勝 野田ジュニアD
- 第3位 小見川陸上クラブ

女子



ジュニアスポーツ指導者育成事業

指導環境を見つめ直す!!

指導者の義務と責任!!

常に進化していく技術理論や指導方法などに対応していくため、「スポーツ指導者の義務と責任」をテーマに、指導現場における事故や体罰などの問題について、講演を行った。事故や体罰について、実際にあった事例の紹介や指導者の責任について説いた。よりよい指導環境をつくるため、今後の発展を考えられる講習となった。



普通救命講習会

太田市消防本部東部消防署九合分署において、「普通救命講習会」が実施された。講師は同署職員が務め、人工呼吸や胸骨圧迫、AED処置などの心肺蘇生法についての講習が行われた。緊急時の備えとして、必要な知識、処置法であるため、参加者は真剣な面持ちで講習へ臨んでいた。



コーディネーショントレーニングでケガのない身体へ

「成長期のトレーニングとケガの予防」をテーマに、走る・跳ぶ・投げる・回るなど基礎運動能力向上のための講習会を行った。移動・姿勢制御・操作の基礎運動を身に付けることで、スポーツ障害や外傷のリスクを軽減できることを学んだ。普段の技術練習とは違った視点での理論やトレーニングで、今後の活動に活かせる技術を学ぶことができた。



日本トップレベルの技術・理論を学ぶ

バレーボール講習会

指導者及び選手のさらなるレベルアップのため、日本トップレベルで指導を続けている長江祥司氏を招き、新たな指導理論や指導方法、練習方法についての講習会及び教室を実施した。指導者には、選手に対してのアドバイス方法やスキルに合わせたボールの出し方など、指導技術を細かく指導を受け、選手においては、ボールコントロールについての理論や練習方法などを丁寧に教えていただいた。トップレベルの技術や理論に触れ、参加者にとって有益な時間を過ごすことができた。



原点回帰!!モチベーション硬式テニス

競技を行っていくうえで、モチベーションというのは、選手の能力を大きく左右するものであるため、選手のモチベーションを引き出すことに重点をおき、それに対する指導者のあり方や接し方などの講習を行った。なにより選手ファーストであり、指導者も選手も常にポジティブにとらえ、競技を楽しみながら成長していく、スポーツの原点ともいえることを学べた講習会となった。



今年度実施した講習会

期 日	部 名	内 容	講 師
5月26日(土)	全体	スポーツ指導者の義務と責任	弁護士 八木 由里
6月23日(土) 24日(日)	全体	普通救命講習	太田市消防本部東部消防署 九合分署
12月1日(土)	強化・選抜種目	成長期のトレーニングとケガの予防	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 広瀬 統一
1月24日(木)	バレーボール部	新たな指導理論や指導方法、練習方法について	(公財)日本バレーボール協会 強化スタッフ 長江 祥司
3月10日(日)	硬式テニス (本校・支部合同)	指導環境とモチベーションについて	日本テニス協会S級エリートコーチ・ 日本体育協会上級コーチ 神谷 勝則

●●●●おめでとうございます!●●●●

優秀受講生・指導者功労賞・キッズクラブ皆勤賞



平成30年度おおたスポーツアカデミー優秀受講生表彰

大会成績、練習態度、礼儀、出席率等が著しく優秀であった受講生100名が表彰された。(3月19日・太田市民会館)

【優秀受講生】◇選抜駅伝＝田島朔、阿部雷童、高橋こはる、豊崎妃夏◇レスリング＝石井河文、坂庭圭◇ソフトボール＝中村瑠衣、栗原実咲、本間璃子、小島未空、井口久瑠実、今泉陸◇選抜ジュニアサッカー＝金子颯真、柿沼珠羽、川瀬龍之介、大谷柊生、高橋永翔、高橋克行、新井惺太、田島優星、肥沼俊輔、石関倅心、堀田悠稀、天川琉史、藤崎智也◇選抜サッカー＝木村太一、中川謙己、星川俊輔、設楽尚、須賀潤、怒木陸央◇選抜テニス＝木村祐月、五味田莉子◇選抜ソフトテニス＝天笠智也、金井康輔、木村空楽、鹿木春花◇選抜軟式野球＝深沢仁貴、糸井達輝◇選抜柔道＝荒井大地、城代鈴佳◇選抜空手道＝根岸慶人、新藤叶人◇選抜バドミントン＝石原慶士、宮下果菜子◇ゴルフ＝高野可菜、今成悠真◇陸上＝岡野弥幸◇長距離＝山下真奈、齋藤佳音、笹井紘汰◇ジュニア陸上＝恩田葉奈、中村香久、久保菜心、藤木夏生、都丸莉愛、坂本葵、大塚庵慈、青木太佑、小野心源、南澤りりか◇女子サッカー＝嶋田有莉◇テニス＝廣瀬拓海、大塚歩紀◇ジュニアテニスA＝大塚歩紀、柴崎愛子◇ジュニアテニスB＝青木董、宮崎朱里、鈴木堅人、木村海翔、入江那樹◇バレーボール＝加藤さくら、菊池莉央、深本明香、長谷川優衣、金子染虹垂◇体操＝大槻怜奈、黒澤琉空、米山瑛梨、北澤蒼依、井上彩花、堤凜々、竹内瞳、茂木千明◇ソフトテニス＝戸崎晶仁、原嶋彩羽◇卓球＝高田岳、石井佳衣◇フェンシング＝渡辺陽仁、深町颯太◇バドミントン



指導者功労表彰

長年、指導に携わりおおたスポーツアカデミーの活動を支えてきた指導者の功績を称え、「総合開講式」内で表彰された。

(4月5日・太田市運動公園市民体育館)

＝高野綾理、中川花菜、武田詩乃、小原莉奈、大町修也、下澤梨瑚、茂木愛衣、大町悠斗、菊地祥丞、柿沼理史

【キッズクラブ皆勤賞】和田颯哉、刑部智也、佐藤徠瑠、松井大空、巽梨紗、川島小太郎、藤木航司、田口禪、瀧田詠斗、熊澤直子、中島一孝、岩崎和真、佐藤しずく、竹川純平、西田篤人、山本沙南、都築直哉、古畑迅哉、関矢暖、高橋咲良、室田旭



キッズクラブ皆勤賞

全活動に参加した受講生21名に賞状が渡された。(3月14日・太田市運動公園市民体育館)

【指導者功労賞】◇ソフトボール＝阿部正、内藤慶司、伊藤将◇選抜柔道＝平井辰徳◇ジュニア陸上＝奥谷亘◇バレーボール＝井上修一◇ソフトテニス＝石井国彦◇卓球＝掛山政義◇バドミントン＝竹澤昭吾

受講生の活躍



城所 拓馬 (レスリング・太田中3年)

全国中学生レスリング選手権大会準優勝、全国中学選抜レスリング選手権大会準優勝、国民体育大会5位入賞



松井 礼士 (レスリング・強戸小5年)

全国少年少女レスリング選手権大会優勝
全国少年少女選抜レスリング選手権大会準優勝



栗原 悠人 (レスリング・千代田西小4年)

群馬県小学生総合体育大会レスリング競技会優勝



柳澤志音 (足利三重小5年)

群馬県小学生総合体育大会レスリング競技会優勝
関東甲信越少年少女レスリング大会優勝



ソフトボール部
2年連続13回目の全国大会出場

受講生の活躍



佐藤 岳 (レスリング・沢野小5年)
群馬県小学生総合体育大会レスリング競技会優勝



石塚 佑慎(レスリング・鳥之郷小6年)
関東甲信越少年少女レスリング大会優勝

選抜軟式野球部
東日本軟式野球大会ベスト8



バレーボール部
全国ヤングバレーボールクラス男女優勝大会2018出場



平野 遼(GKA3年)
松本 絆来(毛里田小6年)
佐藤 結弥(太田中2年)
群馬県フェンシング大会優勝
群馬県ジュニアフェンシング大会優勝

前進!! 創部初となる大会出場!! バドミントン部

5月26日、8月4日、8月25日、バドミントン部が創部後初となる公式大会へ出場した。これまで同部は、競技の普及・拡大として競技者になるための基本的な技術やルールなどを身に付けるための活動をしてきたが、試合のルールや緊張感、他チームとの交流など多くの経験をし、さらなる成長へ繋げていけるようにと初の大会出場へと踏み切った。大会に出場した受講生は、この経験が刺激となって、新たな目標へと進み始めた。



山田 拓実 (鳥之郷小5年)
点を取るのが楽しい!
バドミントンがもっと好きになった!



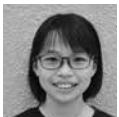
柿沼 理史 (宝泉小5年)
1勝だけでなく、
もっと上位に入れるよう頑張りたい!



金子 椋音 (GKA小5年)
ミスが多かったけど、
試合に勝ててうれしかった!



今村 京椰 (中央小4年)
強い人が多く、
その人たちに負けないよう頑張りたい。



影山 璃々彩 (太田小4年)
1試合でも
多く勝てるような選手になりたい!



菊地 祥丞 (生品小5年)
最初の大会は緊張したけれど、
次の大会では試合を楽しむことができた!



岩澤 真徳 (蕪川西小5年)
基礎練習をいっぱいして、
次の試合では勝ちたい!



渡邊 彩愛 (宝泉東小5年)
練習してきたことを
試合でもできるようにして勝ちたい!

週1回、2時間という短い練習の中で、技術のほかにルールや審判などの試合以外のことを理解してもらうには、時間が足りなかったが、中でも試合に勝った選手がいたことはとてもうれしく思う。

出場した選手は、不安や緊張で満足いく試合ができなかったと思うが、勝敗だけでなく、礼儀やマナー、他のクラブとの交流など、プレー以外に普段の練習ではできない経験をすることができた。試合を経験したことで、「こんな練習したい」「もっと強く打ちたい」などと子どもたちから意見があり、少しずつ選手の練習に対する意識に変化が見えてきた。そういった子どもたちの気持ちを尊重し、それに応えられるよう指導者も共に学び、成長していきたいと改めて実感できる機会となった。

今後も大会や練習会へ積極的に参加し、バドミントンを通して、技術・ルール・礼儀・相手への思いやりなどを身に付け、選手としても人としても更に成長していけるよう期待したい。

穂積 久美子氏 (監督) 講師歴6年

所属中学校やチームでも大活躍!!

部名	氏名	学校名・学年	大会名
選抜柔道	鶴木 葵	宝泉東小5年	群馬県小学生総合体育大会柔道競技優勝 他2大会で県優勝
	雨笠 大和	休泊小6年	群馬県小学生総合体育大会柔道競技優勝
	横山 敬之	沢野小6年	群馬県スポーツ少年団小学生交流大会6年男子軽量級優勝
選抜空手道	青柳 匠海	大間々北小6年	全日本少年少女空手道選手権大会6年男子形第3位
	根岸 慶人	大泉西中3年	群馬県中学生空手道選手権大会男子個人組手優勝
選抜バドミントン	小林 遥輝	太田中	群馬県中学校総合体育大会バドミントン大会シングル・団体戦優勝
	金子 美輝	太田中	群馬県中学校総合体育大会バドミントン大会団体戦優勝
	石原 慶士	太田中	群馬県中学校総合体育大会バドミントン大会団体戦優勝
	山路 葵	太田中	群馬県中学校総合体育大会バドミントン大会ダブルス・団体戦優勝
	黒谷 明香里	太田中	群馬県中学校総合体育大会バドミントン大会ダブルス・団体戦優勝
	大島 康世委	藪塚本町中	群馬県中学校新人大会バドミントン大会男子シングルス優勝
長距離	笹井 紘汰	深谷明戸中	全国中学校陸上競技選手権大会1500m出場
	斎藤 佳音	城西中	全国中学校陸上競技選手権大会800m出場
	山下 真奈	休泊中	関東中学校陸上競技選手権大会1500m出場
	今 美里	旭中	関東中学校陸上競技選手権大会800m出場
	河野 愛沙美	大泉北中1年	関東中学校陸上競技選手権大会800m(1年の部)出場
	吉村 虎乃輔	城西中1年	関東中学校陸上競技選手権大会1500m(1年の部)出場
陸上	岡野 弥幸	尾島中	全国中学生陸上競技選手権大会走高跳1m75(県中学生新記録)優勝
	小暮 七斗	太田南中	全国中学生陸上競技選手権大会棒高跳決勝進出

■■■合宿・キャンプだより■■■

選抜柔道部



柔道漬けの合宿で心身の強化！

5月3日～5日、8月14日～16日、国立赤城青少年交流の家において、選抜柔道部が2泊3日の強化合宿を行った。同部は9月に開催されるチャンピオンシップ優勝へ向け、技術向上だけでなく、体力面の強化を図った。3日間の厳しい練習であったが、苦しい状況でも仲間たちと共に乗り越え、競技者としても、人としても成長できた合宿となった。

選抜テニス部



恵まれた環境で創部初となる合宿！！

8月17日～19日、長野県軽井沢町において、選抜テニス部が創部以来初となる2泊3日の夏季合宿を実施した。練習場と宿舎が隣接しており、3日間、天候にも恵まれ充実した合宿となった。選手も思う存分テニスに打ち込み、普段の練習では行いきれない、細かい部分にまで時間を割くことができた。また、自己管理の面でも、食事や睡眠、遠征先の生活リズムの変化にも対応するための練習ができ、充実した合宿となった。

選抜軟式野球部



全国出場チームに挑戦！！

2月23日～24日、神奈川県横須賀市において、選抜軟式野球部が地元クラブチームとの試合を含む合宿を実施した。今回対戦したチームは、同部が目指す「全日本少年軟式野球大会」へ出場しており、今の自分たちのレベルや課題などを選手たちが肌で感じることができた。結果は3勝1敗で勝ち越し、選手にとっても自分たちにもできると大いに自信することができた合宿となった。

選抜駅伝部



シーズン到来に向けチームの統一を図る！！

選抜駅伝部は、3月23日～24日、長野県上田市、群馬県渋川市において、競技者としての生活習慣の確立と、冬季トレーニングの仕上げ、またトラックシーズン開幕に向けての意識を高めることを目的として、強化合宿を実施した。

質の高いトレーニングに加え、夜のミーティングでは、受講生同士のスピーチや意見交換などがおこなうことができ、チームの方針なども再確認することができた有益な合宿となった。

本校の活動状況！

選抜駅伝 レスリング ソフトボール 選抜ジュニアサッカー 選抜サッカー 選抜テニス 選抜ソフトテニス 選抜軟式野球 選抜柔道
選抜空手道 選抜バドミントン ゴルフ(選抜) ゴルフ(普及) 陸上 長距離 ジュニア陸上 女子サッカー テニス ジュニアテニスA
ジュニアテニスB パレーボール 体操 ソフトテニス 卓球 フェンシング バドミントン キッズクラブ(特別教室) 硬式野球・スキー

選抜駅伝

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 月・水・金曜日
- 時間 17:30～19:00
- 場所 運動公園陸上競技場サブグラウンド
- 対象者 小学4～6年生選抜



選抜駅伝部では、春夏2回の遠征合宿を行っている。夏の菅平合宿では、箱根駅伝やニューイヤ駅伝の選手の練習を見て、その空気を体感したり、共同生活を行うことで、選手同士の友好を深めたりすることができる。このような合宿での経験を、成績に繋げていきたい。

来年度は、春先から夏にかけて身体作りをしっかり行い、記録会に積極的に参加をしてレース感覚をつかみたい。

レスリング

- 代表者 茂木 房士
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時間 (火・木曜日) 18:00～20:00 (土曜日) 17:00～19:00
- 場所 市立太田高校レスリング場
- 対象者 小・中学生



30年度は、キャプテンの城所拓馬が、中3最後の全国大会で優勝を目指し、頑張ってきたが、6月全中、11月全中選抜とも、大変惜しい第2位という結果となった。しかし、城所拓馬は2020年、館林市で開催されるインターハイの中心選手なので、今後大いに期待できる選手である。小学生では松井礼士が、全少で3年ぶり3度目の優勝を飾った。その戦果以上に特筆すべきは、部員が36名となり、過去最多となった。県内10あるレスリングクラブでも最多で、この層の厚さにより、8月スポ大会団体戦でも優勝、大きな盛り上がりを見せた。この勢いと流れが止まることのないよう、力を注いでいきたい。

ソフトボール

- 代表者 阿部 正
- 開講日 毎週月・水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校グラウンド、宝泉中学校グラウンド 他
- 対象者 小・中学生



ソフトボール部では、市立太田高等学校のグラウンドを拠点に、市内の小中学生が同じ時間・空間でソフトボールに取り組み、ソフトボールパーク構想を具現化した環境で選手の競技力の向上等強化を図ってきた。

その成果は、全日本中学生ソフトボール大会出場や全国から強豪チームが集まったチャンピオンシップの結果からも検証できた。ソフトボール部は、小中学生の多くが全国大会へ出場しており、意欲も高く、今後も活躍が期待できる。

選抜ジュニアサッカー

- 代表者 鈴木 学
- 開講日 火曜日 (各学年 2回/月)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学5・6年生選抜



ジュニアサッカー一部は、U12とU11の2学年に分かれ、隔週で練習会を行った。さらに6年は、競技色の強い「カストル」と、普及目的の「ボルクス」の2チームにクラス分けし、チャンピオンシップを始め、各種大会にエントリーしている。特に6年生は、群馬県内の地区毎に競い合う「ベイシアCUP」において、毎年決勝ヘコマを進めており、その技術力の高さは県内でも好評である。来るべき東京オリンピックで、本校卒業生の活躍が大きく望まれる。

選抜サッカー

- 代表者 池谷 靖
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 中学2・3年生選抜(5月～9月)
中学1・2年生選抜(10月～2月)



これまでチャンピオンシップの企画・運営は、クラブが中心に行ってきたが、今年度より、中体連が引き継ぎ大会を開催した。当初、関東・全国レベルの強豪クラブチームを招待できるかが懸念されたが、参加したチームはいずれもスキル&スピリットが素晴らしく、とても刺激的で充実した大会となった。

選手にとって、強豪チームとの対戦は学ぶべきところが多く、とても有意義な機会である。次年度も、運営のノウハウを引き継ぎ、質の高い大会を目指す。

選抜テニス

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週月・金曜日(隔週)
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド
- 対象者 小学2年生～中学2年生選抜



太田市ジュニアテニスのレベルアップを目指し、市内各所からセレクションで選ばれた選手で活動を進めている。選手は、練習を通して互いに刺激を受ける中、着実に成果を上げてきており、今年度、選抜テニスとして初めて行った軽井沢合宿も相まって、モチベーションは上がっている。次年度、さらなる高いステージを目指し練習を進めていきたい。

選抜ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 毎週火・木曜日
土曜日(11月～の一部)
- 時間 (火・木) 19:00～21:00
(土曜日) 15:30～18:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド(4月～11月)
新田総合体育館(11月～3月)
- 対象者 中学2・3年生選抜(4月～7月)
中学1・2年生選抜(9月～3月)



市内の中学校から選抜された前期40名、後期43名で選手としての成長を目指して、技術力の向上や精神面の強化を図るための練習に励んできた。練習は週2～3回であるが、練習試合や大会参加でゲーム力の向上を図ってきた。その結果、5月のダンロップ杯では男子優勝、女子準優勝に繋がった。また、高校へ進学した卒業生の活躍も多くみられるようになってきている。ソフトテニスは、男女とも西毛のレベルが高いが、質の高い練習で強化し、関東大会や全国大会で活躍できる選手の育成に努めていきたい。

選抜軟式野球

- 代表者 永原 和明
- 開講日 毎週木曜日(4月～11月)
毎週土曜日(12月～3月)
- 時間 (木曜日) 19:00～21:00
(土曜日) 9:00～12:00
- 場所 運動公園サブグラウンド、東山球場 他
- 対象者 中学3年生選抜(4月～10月)
中学2年生選抜(10月～3月)



昨年9月のセレクションを経て、発足させたチームは、第7回のチャンピオンシップで1回戦負けを喫したが、冬のトレーニングを真剣に取り組んだ結果、今年5月に開催された「全日本少年軟式野球大会群馬県予選」では、準優勝という成績を収めることができた。日本一という目標は達成できなかったが、群馬県を代表して出場した東日本大会では、各県の強豪校が出場した中でベスト8に入ることができた。今年も、セレクションで選ばれた選手で日本一を達成できるよう精進していきたい。

選抜柔道

- 代表者 須永 秀高
- 開講日 毎週木・金曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生～中学3年生選抜



指導方針としては、礼節、自立、高潔、品格、これを兼ね備えた人間力豊かな選手の育成を行うことである。競技力だけではなく皆から認められ、応援してもらえるような集団及び個人となれるよう日々稽古に励んできた。

練習内容としては、基礎に主軸を置き、選手に考えさせ、主体性を養えるようなメニューに取り組んでいる。

今年度は、多くの大会で選手が入賞するなど収穫の多い年となった。来年度、さらに飛躍の年になるよう、稽古に邁進したい。

選抜空手道

- 代表者 石坂 哲昭
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学4年生
～中学3年生選抜



本年度も、チャンピオンシップで好成績を収め、他の大会でも上位に入賞する良い年だった。自らも、県大会でトップクラスだった優秀な指導者が在籍しているので、練習内容について選手には、基本から応用と、幅広く個人のレベルに合わせて指導をしている。来年度も、各大会で活躍してくれると思う。そのためにも、全国で活躍している一流選手をアカデミーの講師として呼び、講習会等を開催していきたい。

選抜バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 市立太田高校体育館
- 対象者 小・中学生選抜



毎週水曜日に、市立太田高校において活動をしてきた。成果として、7月開催の「第53回県中学校総合体育大会」において、所属選手が大半をしめる太田中が団体戦アベック優勝、そして個人戦男子シングルス・女子ダブルスも優勝を勝ち取り、小6の栗原和輝も県代表として全小東京大会で活躍をした。チーム出場できる大会は、チャンピオンシップに限られているが、選手はそれぞれのカテゴリーで頑張ってくれた。

ゴルフ(選抜)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 10:00～12:00
- 場所 渡良瀬スポーツ広場
ゴルフ練習場、ウインザーゴルフ太田練習場
- 対象者 小学3年生
～中学3年生選抜



今年は、新たに普及クラスの2名が選抜クラス合格となった。各自の目標とともに卒業生の活躍に刺激を受け、気持ちの部分でも強さを感じる一年だった。レッスンは、ウインザーゴルフ練習場、渡良瀬スポーツ広場練習場の両方で行ったが、それぞれの目的が確実に達成できた。大会では、中3の高野さんが全国大会出場、小学生も関東や全国、チャンピオンシップでの活躍を見せた。

来年も、アカデミーの子どもたちが一ランク上の活躍ができるよう、特に基本の習得を目指したい。

ゴルフ(普及)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 10:00～12:00
- 場所 ウインザーゴルフ太田練習場、渡良瀬スポーツ広場ゴルフ練習場
- 対象者 小学3年生
～中学3年生



教室では、ショット練習、パター練習、マナールール講習を行った。3カ月に一度テストを行い、目標をもって練習に励ませることができた。2019年は大幅なルール改正があり、その指導を取り入れるという課題もスムーズに行うことができ、成果となった。

チャンピオンシップや大会への出場、選抜クラスへの合格など、技術力の向上も見ることができ大きな成果と感じている。来年も、受講生のために良い環境を作っていきたい。

陸上

- 代表者 諸田 剛
- 開講日 水・土曜日
- 時間 (水曜日)
16:30～19:00
(土曜日)
9:00～12:00
- 場所 運動公園陸上競技場
サブグラウンド
- 対象者 中学生



受講生の意欲的な取り組みと、保護者の理解と協力で充実した活動が出来た。特に本年度は、女子走り高跳びの岡野弥幸さんが、今シーズン、日本ランキング上位の好記録で全国制覇と好結果を残すことができた。このことは、一緒に活動しているチームメイトにも大きな刺激となり、来年度以降、後輩たちの活躍にも期待が持てる。

今後は、より一層、基本を大切に、個に応じたジュニア指導に取り組んでいきたいと思う。

長距離

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 毎週月・水・金・土曜日
- 時間 17:30～19:00 (平日)
9:00～11:30 (土曜日)
- 場所 運動公園陸上競技場サブグラウンド
- 対象者 中学生



今年度は、関東中学陸上4名、全国中学陸上選手権2名、ジュニアオリンピック2名の選手を出場させることができた。山下真奈(休泊中3年)は、東日本女子駅伝と都道府県対抗女子駅伝に、群馬代表として出場し好成績を残した。来年度も、今年以上の成績を残せるように練習に励んでほしい。また、故障や怪我をしないように筋力トレーニングを取り入れ、体幹を鍛えていきたい。

ジュニア陸上

- 代表者 田部井 行雄
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時間 9:00～11:00
- 場所 運動公園陸上競技場サブグラウンド
- 対象者 小学3年生～6年生



今年度は3～6年生を対象に、131名の受講生が、年間で24回の教室を実施した。「陸上競技全般の基礎を中心として取り組むとともに、受講生の個々の身体能力に応じた総合的な活動」を基本方針とし、年間を通して合同での活動を実施した。各活動日の前半は、準備運動や体力づくり・基礎的な動きづくり、後半は短・中距離走、リレー、走り幅跳び、ボール投げなどの練習をした。多くの受講生は、技能や受講態度に成長の跡が見られた。

女子サッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学6年生～中学3年生女子



本年度は、受講生が大変少ない状況にあったが、その反面、人数が少ないなどの、中身の濃い練習が出来た事は、大変良かったと思う。また、受講生全体の出席率も非常に高く、学ぶ意識が高い為、本年度アカデミーへ入部した当初より、それぞれが数段、素晴らしく成長している。来年度は、これまで以上の指導を行い、受講生の更なる成長を期待したい。

テニス

- 代表者 嶋田 博
- 開講日 土曜日(3回/月)
- 時間 ①7:00～9:00
②9:00～11:00
- 場所 ①太田市サン・スポーツランド(4月～9月)
②八幡テニスコート(10月～3月)
- 対象者 小学6年生～中学3年生



「自ら学んで自らテニスをする」をモットーに受講生の自主性を伸ばせるよう指導を行った。練習内容は、プレイアンドステイを中心にサービス、ストロークの練習などを行ってきた。また、練習時間の4分の1はフィジカルトレーニングを行い、身体能力向上に努めた。成果としては、各コート試合ができるくらいのレベルまで成長し、体幹を意識し、スムーズに動けるようになった。来年度は本年度同様に受講生のレベルアップを図っていきたい。

ジュニアテニスA

- 代表者 渡部 透
- 開講日 金曜日(2回/月)
- 時間 18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生～5年生



昨年度より、ジュニアテニスBの開講により、入部希望者の抽選がなくなり、入部制限が緩和された。室内という特殊な環境で実施している当部としては、天候に左右されることなく、練習環境の良さをメリットとして活動数などが検討されると思うが、体育館においては実際のコートの大さを把握できないため、ストロークやボレー、サービスといった基本を習得することを主に指導を行った。

ジュニアテニスB

- 代表者 山田 満之
- 開講日 土曜日 (2回/月)
- 時間 13:00～15:00
- 場所 ぐんま国際アカデミー
中高等部テニスコート
- 対象者 小学3年生～5年生



活動方針はテニスを通して挨拶ができ、明るく優しい子どもになること、そしてテニスというスポーツの楽しさを指導してきた。初心者から始める受講生がほとんどであるため、練習については、スポーツができる体を作るためのトレーニング、ボールとラケットに慣れるトレーニング、そして対人でラリーができるようになることを目標に指導してきた。

この1年で、受講生は心身共にテニス技術も含めて上達してきていると感じることができた。

バレーボール

- 代表者 橋本 晃彦
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 中学生



今年度は、受講生数が過去最大となる74名になり、普及種目として大いに活気付いた一年となった。大会成績としては、8月に開催された関東ヤングバレー交流大会に初出場し、予選を突破。大会二日目は、プレミアの部で東日本の強豪チームと試合をすることができた。9月の全国大会に向け、良い経験を積むことができたが、全国大会では、力及ばず悔しい結果となってしまった。来年度も、全国上位を目指し、さらなる強化を図りたい。

体 操

- 代表者 吉ノ蘭 年勝
- 開講日 土曜日 (2回/月)
- 時間 9:00～11:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生～6年生



今年度も、小学生3～6年の70人を超える受講生と年間20回の体操教室を実施した。練習は、受講生の年齢、体力、能力に応じた班分けを行い、全ての基本となるカラダ作り、カラダを操るための練習を行った。また、今年度はリズム感、柔軟性を養うため専門講師による、リズム体操、Kidsヨガも実施した。来年度も引き続き、楽しく笑顔で練習を行いたい。

ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
(4月～11月)
13:00～15:00
(12月～3月)
- 場所 太田市サン・スポーツ
ランド (4月～10月)
新田総合体育館 (11
月～3月)
- 対象者 小学5年生～中学1年生



小学5、6年生と中学1年生を対象に、週1回練習してきた。今年度は、受講生が少なかったため、来年度は小学4年生からの募集を考えている。初めてラケットを握った受講生が多く、基本技術の習得が練習のメインとなる。経験や体力差などを考慮し、いくつかのグループに分けて練習してきた。練習回数が少ないが、自主的に練習する受講生も見られるようになった。今年度は、小学生の大会に出場できなかったが、来年度は出場できるよう、さらに技術力を向上させ、ソフトテニスの楽しさを伝えたい。

卓 球

- 代表者 飯田 智代美
- 開講日 火曜日 (3回/月)
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生
～中学3年生



小学生、中学生あわせて66名の受講生で活動してきた。小学生は経験者と初心者及び学年別でグループ分けし、レベルに合わせた指導を行った。1年が経ち、ラリーを続けてできることが楽しくなって来たところである。中学生は、基本がある程度できている生徒は、実戦に繋がる練習を主に指導し、初心者には基本を徹底して指導を行った。レベルはまだまだだが、今後進む中学校及び高校でも、継続して頑張ってくれることを期待する。

フェンシング

- 代表者 川田 敬一
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生
～中学3年生



新入生を7名迎え、毎週水曜日19時から2時間の練習時間で、フルーレ種目を中心に行った。教室の前半は、体力づくりも兼ねた体操・ウォーミングアップを行い、後半では、フルーレの基礎・技術練習を行った。

大会の成果としては、東日本、全国、関東大会と大きな大会にもチャレンジしたが、思うような結果は得られなかった。来年度については、成績にこだわることなく、一人ひとりの課題をクリアできるよう指導に努めたい。

バドミントン

- 代表者 高野 貞男
- 開講日 水・土曜日(4回/月)
(水曜日)
- 時間 19:00～21:00
(土曜日)
18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学4年生
～中学3年生



小学4年～中学3年生を対象に、指導方針は、自主性と協調性を持ち、楽しくバドミントン技術と知識を学ぶことである。今まではバドミントンを楽しむ普及が主であったが、受講生のさらなる成長のために、4・5年生の希望者がチーム「おおたスポーツアカデミー」として大会へ参加した。技術や規則、考え方、試合が出来る喜びを幅広く習得するため、小学生連盟に登録をした。今年度は結果を出すことが出来なかったが、来年度以降に期待をしている。

キッズクラブ

- 代表者 高瀬 博
- 開講日 木曜日(2回/月)
- 時間 16:00～17:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学1・2年生



7月から3月までの9か月間、毎月2回実施した。毎回80名程度出席した。主な内容は、体ほぐし運動、スポーツ遊び、ドッジボールなどのボールゲームなどである。競い合うとともに楽しむことが大切で、「ルールを守る」「誰とでも仲良くできる」「スポーツが好きになる」という事を目標にしている。最後まで参加してくれた受講生の全員が目標を達成できたと思う。

特別教室 硬式野球

- 代表者 竹内 久生
- 開講日 土曜日
(11月～12月)
- 時間 9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場
東山球場
- 対象者 中学3年生



教室初日、恒例になっている大きな声での自己紹介から始まる。部活動が限られた時間での練習との決まりが出来たことから、練習メニューの迅速な切り替えを意識づけた。また、基本的なキャッチボール、トスバッティング、捕球姿勢、ベースランニング、体幹を鍛えることなどに時間をかけ指導した。

来年度も基本の大切さを伝えるほか、技術の向上やチームプレーの大切さ、学業、人への感謝の気持ち等、伝えられるものは全て伝えていきたい。

特別教室 スキー

- 代表者 小林 正樹
- 開講日 1月26日～27日
2月4日～5日
(1泊2日)
- 場所 苗場スキー場
- 対象者 小学4年生
～中学3年生



冬季スポーツの一環として、ジュニアスキーの普及振興及び宿泊、団体行動の訓練も兼ね雪上の非日常体験学習を1月、2月の2回で苗場スキー場において行った。AからDクラスの四班に分け、班ごとに目標設定して上達を図った。講師も意欲的な人材を揃え、講習の活性化とさらなる安全性も考慮し、女性講師もできるだけ複数参加してもらい、特に初心者を楽しめるよう多方面にわたってサポートしてもらった。

支部の活動状況！

キッズサッカー（太田支部） 柔道（関東学園支部） キッズテニス（太田支部） ジュニアソフトテニス（太田支部）
 ジュニアテニス（太田支部） ジュニアテニス（尾島支部） ジュニアテニス（新田支部） ジュニア陸上（宝泉支部）
 ジュニア陸上（新田支部） バドミントン（沢野支部） バドミントン（九合支部） バドミントン（強戸支部）
 バドミントン（藪塚支部） バレーボール（太田支部） バレーボール（沢野支部） バレーボール（九合支部）
 バレーボール（鳥之郷支部） フェンシング（宝泉支部） ラグビー（休泊支部）

キッズサッカー(太田支部)

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 月・土曜日
- 時間 17:15～18:30
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学生



基本方針は、サッカーを通して「仲間と楽しい時間を過ごす事。他の学校の仲間達と触れ合い、コミュニケーション能力を高める事」を主とし、毎年、夏のキャンプや水族館見学、田植えやジャガイモ掘りといった、課外での経験も行っている。また、親と子の触れ合いの時間も重視し、親子サッカー等を実施し、親同士の交流も年間計画に組み込んでいる。来年度も、更に中身の濃い一年にしたいと思う。

柔道(関東学園支部)

- 代表者 天崎 亮太
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～20:30
- 場所 関東学園大学柔道場
- 対象者 幼児（5歳以上）～中学3年生



本支部は関東学園大学柔道部や同大OBの協力のもと、幼児から小学校高学年までの幅広い年代が参加し活動を行った。柔道の基本動作や礼儀作法を通して、相手を敬うことや挨拶の大切さを学び、普段の生活に生かせるよう心掛けた。また、練習メニューに鬼ごっこやドッジボール等の遊びを取り入れたことやバドミントン等の他競技を体験したことで、年間を通して明るく楽しい活動ができた。

キッズテニス(太田支部)

- 代表者 小野 正江
- 開講日 日曜日/月2回
- 時間 14:30～15:30
- 場所 宝南センター体育館
- 対象者 小学1・2年生



宝南センター体育館で、月2回日曜日、午後2時30分から1時間、小学1・2年生を対象に活動している。ゴムボールを使用した基本的な動作、ストローク、サーブ、ボレーとゲームを取り入れながら練習している。ジュニアテニスへと続けていけるよう望んでいる。

ジュニアソフトテニス(太田支部)

- 代表者 佐野間 好野
- 開講日 毎週月・水・土曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド
運動公園市民体育館
- 対象者 小学生



今年の大きな活躍は2年連続出場したペアが、県代表として全国大会優勝したことだ。また、我がチームの男子が、県大会団体戦初優勝を飾った。日々の練習の成果もあるが、個々の努力の成果も大きい。保護者の理解があるおかげで子どもたちと一緒に頑張れたと思う。勝つことも大事だが人として立派に成長するために我慢や仲間の大切さを学んでほしいと思いながら指導している。今年は女子の団体戦優勝をしたいと思う。

ジュニアテニス(太田支部)

- 代表者 山田 満之
- 開講日 毎週日曜日または土曜日
- 時間 (日曜日) 9:00～10:30
(土曜日) 18:00～19:30
- 場所 ぐんま国際アカデミー中高等部テニスコート、太田市サン・スポーツランド
- 対象者 小学生男女



当クラブの選手は県市レベルの大会に積極的に参加し成果を出しています。合宿は年3回春季合宿、夏季合宿、冬季合宿を開催した。合宿をした事で、子どもたちは自立心が芽生え自分で行動する、考える、周りへの気遣い、優しさができてきた。来年度の目標は、大会に出られるこどもを増やし良い結果が出せるようにしたいと思う。また練習会も多くして行きたいと考えている。

ジュニアテニス(尾島支部)

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週土・日曜日
- 時間 (土曜日) 18:30~21:00
(日曜日) 9:00~11:00
- 場所 尾島公園テニスコート
世良田テニスコート
- 対象者 小・中学生



連覇を目指せる体制作りを進めて行く。

8月に行われる群馬県ジュニアテニス対抗に合わせ、強化練習会や合宿を行い、日本テニス協会ジュニア合宿担当コーチを招いての練習会を通してレベルアップを図った結果、女子については、6年ぶりの優勝を手にすることができた。来年度についても新人向けの強化を進め、

ジュニアテニス(新田支部)

- 代表者 加藤 理子
- 開講日 毎週日曜日
- 時間 7:30~9:00
- 場所 新田テニスコート
- 対象者 小学2年生~6年生



小学生のみの活動ではあるが、中学以降の競技の継続を目的とし普及に努めている。

今年度は、約50名の受講生で活動した。コートにコーチが各1名ずつつき、学年や習得度などで分かれて練習を行った。練習は球出し練習が主で、初心者受講生もラケットの持ち方から教わるができる。5月には新田地区のジュニアの大会にも高学年を中心に多数参加した。カウンターの数え方を一から学び試合形式を身に付けるいい機会になっ

ジュニア陸上(宝泉支部)

- 代表者 金子 陽司
- 開講日 毎週月・水・金曜日
- 時間 20:00~21:00
- 場所 宝泉東小学校グラウンド
- 対象者 小学2年生~6年生



ア駅伝大会には、全40チーム中8チームのエントリーができ楽しくそして頑張ってタスクを渡す経験ができた。すべてのスポーツは走ることからを理念に、今後も指導していく。

今年度は9月以降2~4年生の受講生が増え12月末で120名に達した。週3回冬場の夜の練習会は、大変寒くて辛い。そんな中、元気に40~50名の参加がある。1月20日宝泉体協主催の宝泉ジュニア駅伝大会には、全40チーム中8チームのエントリーができて楽しくそして頑張ってタスクを渡す経験ができた。すべてのスポーツは走ることからを理念に、今後も指導していく。

ジュニア陸上(新田支部)

- 代表者 櫻井 勉
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 9:30~10:30
- 場所 新田陸上競技場
- 対象者 小学生



会には積極的に参加し、実践に向けた練習も行った。夏休みには、バーベキュー大会、12月には餅つき大会、3月には6年生を激励し送る会も行い、コーチや子供たち・保護者との親睦を深めている。

本年は、207名が受講。「走る楽しさ」をモットーとして、陸上競技の基礎的な練習を主体にして瞬発力・持久力向上等を強化に努めている。時に、レクリエーション的なメニューや多様なサーキットトレーニングも行う。記録

バドミントン(沢野支部)

- 代表者 中里 良昭
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場所 南中学校体育館
- 対象者 小・中学生



多く試合をさせたいので点数を少なくして行った。挨拶がしっかりとできるよう指導している。

昨年の中体連秋季大会では、石岡晶さんが、シングル、ダブルス、団体と三冠に1年生でなってくれた。沢野支部では初めての快挙である。また女子ダブルスでは、中川・武田組と石岡が決勝戦で戦ってくれた。

練習内容については、前半をフットワーク中心のトレーニング、後半はシャトルを使った練習、なるべく

バドミントン(九合支部)

- 代表者 井上 英夫
- 開講日 (中学生) 毎週月・木・日曜日
(小学生) 毎週土・日曜日
- 時間 (中学生) 19:00~21:00
(小学生) 8:30~10:30
- 場所 中央小学校・九合小学校体育館
- 対象者 小学4年生~中学2年生



小学生は基本になるラケットの握り方、打ち方、動き方等の練習に取り組み、ゲームの進め方を覚えることを主として行っている。中学生は競技を見据えて強化に力を入れ、技術を高める練習をしている。

バドミントン(強戸支部)

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週月・火・金曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場所 強戸中学校体育館
- 対象者 小学生男女



出場し、世界ランク1位の「福島・廣田」ペアらと熱戦を繰り広げた。強戸から巣立った選手達の活躍を励みに、その年代に応じた指導の大切さを心掛け、これからも日々の練習を積み重ねていきたい。

OGである小野涼奈(福島県・猪苗代中3年)が、8月に山口県にて開催された全中にて、団体・個人戦ダブルス2冠という活躍をみせた。同じOGの篠田未来(日立化成)が国内トップリーグの「JTBS」リーグに

バドミントン(藪塚支部)

- 代表者 慶野 仁一
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:30
- 場所 藪塚本町中学校体育館
- 対象者 小・中学生



毎週土曜日の夜、藪塚本町中学校体育館にて約30名の部員が「明るく、楽しく、元気に」をモットーに練習に励み、バドミントンの技術だけでなく、スポーツマンとしての礼儀やチームとしての団結力を身につけている。その成果で、関東小学生バドミントン選手権大会に出場することができた。来年度は、一人でも多くの選手が関東大会、更には全国大会に出場できるようにチーム一丸となって練習に励み、技術の向上を図っていきたい。

バレーボール(太田支部)

- 代表者 野口 公雅
- 開講日 毎週水・金・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 太田小学校体育館
- 対象者 小学生



今年度は、支部の大会を上位で勝つことが出来ず、県大会の出場は出来なかったが、子どもたちはバレーボールを楽しみ、活動することができた。また、県内・県外での遠征に参加し、それぞれが力をつけてきた。来年度は、6年生が引退し新チームの活動となる。全体的に小柄なチームなので、今まで以上に力をつけて県大会に出場できるよう目標を持って頑張っていきたいと思う。

バレーボール(沢野支部)

- 代表者 小嶋 孝夫
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 沢野中央小学校体育館 他
- 対象者 小学生



今年度は11名で活動し、「明るく・楽しく・元よく」をモットーに、平日は基礎練習を中心に、週末は大会に向けた実戦練習を行った。バレーボールを楽しんで好きになってもらいたいという気持ちで日々指導を行っている。来年度は県大会への出場を目標にし、1試合でも多く勝てるように、チーム一丸となって練習に励んでいきたい。

バレーボール(九合支部)

- 代表者 齊藤 雅彦
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 旭小学校体育館
東小学校体育館
- 対象者 小学生



バレーボール九合支部では、さまざまな小学校の子どもたちが参加し、元気いっぱい活動している。平日は基礎練習を中心に、土曜・日曜日は、練習試合や実践に向けた練習をしている。夏休みには、宿泊合宿でチームの団結と他チームとの交流を図った。バレーボール通して、厳しさ、優しさを伝え、指導者・部員・保護者が一丸となり、楽しく活動できるように取り組んでいる。

バレーボール(鳥之郷支部)

- 代表者 阿部 明子
- 開講日 平日1～2回・土・日曜日・祝日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 鳥之郷小学校体育館、城西小学校体育館、宝泉東小学校体育館
- 対象者 小学生



今年度は、2年生から6年生までの女子17名で活動を行った。平日は放課後の2時間程度、土日祝日は半日。高学年と低学年に分かれ学年に応じた基本練習を元気に楽しく行っている。練習試合、大会、合宿に参加することで、レベルアップを図り、バレーボール以外のイベントを楽しみながらチームの団結を強めることができた。子供たちはバレーボールを通し、心身を鍛え、仲間と助け合い、最後まであきらめずにやり抜くことの大切さを学んでいる。

フェンシング(宝泉支部)

- 代表者 浅井 哲男
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 宝泉中学校武道館
- 対象者 小学2年生～中学3年生



本校教室を1年以上経験した15名の部員を擁し、毎週土曜日に2時間の練習をしている。練習内容は、フルール、エペ、サーブルの3種目の個人レッスンと試合練習を主とした実践的な訓練を実施している。

今年度の成績は、県大会こそ4名の優勝者を出すことができたが、全国大会では入賞者ゼロという寂しい成績で、来年度は思い切って練習内容を見直し、個人個人の能力を高め、全国的に巻き返しを図ることを目的としている。

ラグビー(休泊支部)

- 代表者 大平 功
- 開講日 毎週日曜日
- 時間 9:00～12:00
- 場所 パナソニックワイルドナイツラグビー場
- 対象者 幼児(4歳以上)～中学生



- 2) 登録の生徒数 137名
- 3) 来年度の目標 1974年以来一度の休校も無い歴史を継続し続ける。

1) 大会での活躍 県のスクール代表として、休泊支部より7名が第24回全国ジュニアラグビー大会(12/29-31)に出場し第2ブロック第3位となり群馬県勢過去最高の戦績をおさめた。

資料編 / 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
玉岡 拓海	22	男	・16. 17 西日本学生選手権大会・優勝、天皇杯全日本選手権大会出場 ・18 明治杯全日本選抜選手権大会出場	・ 県立館林高校 (出身) ・ 福岡大学4年	レスリング
鈴木 芽衣	21	女	・17 JOCジュニアオリンピックカップ・第3位、ジュニアクイーンズカップ・第3位 全日本女子オープン選手権大会・第3位 ・17. 18 全日本学生選手権大会・第3位	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 東洋大学3年	レスリング
宮原 初花	19	女	・17. 18 国民体育大会出場	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 育英大学1年	レスリング
宮原 乙葉	18	女	・17 18 インターハイ出場 ・18 群馬県高校総体・優勝、関東高校大会・第3位	・ 太田市立太田高校3年	レスリング
石井 亜海	16	女	・18 JOCジュニアオリンピックカップ・優勝、関東高校大会・優勝 インターハイ・優勝、全日本女子オープン選手権大会・優勝	・ 安部学院高校1年	レスリング
深井美乃里	24	女	・15. 16. 17. 18 全日本総合女子選手権大会出場 ・17 全日本実業団女子選手権大会出場 ・18 全日本実業団女子選手権大会・第3位	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 山梨学院大学 (出身) ・ 花王コスメ小田原	ソフトボール
内藤 加菜	22	女	・15. 16. 17. 18 全日本大学女子選手権大会出場 ・15. 16. 17. 18 全日本総合女子選手権大会出場	・ 太田市立商業高校 (現 市立太田高校出身) ・ 山梨学院大学4年	ソフトボール
荒井 美帆	21	女	・16. 17. 18 全日本大学女子選手権大会出場	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 日本女子体育大学3年	ソフトボール
小林美沙紀	20	女	・17. 18 全日本大学女子選手権大会出場 ・17. 18 全日本総合女子選手権大会出場	・ 太田市立太田高校 (出身) ・ 山梨学院大学2年	ソフトボール
山本エンジェル	19	女	・17 全国高校女子選抜大会・第3位、インターハイ出場、国民体育大会・第5位 ・18 全日本実業団女子選手権大会出場	・高崎健康福祉大学高崎高 (出身) ・ TOKAIRIKA	ソフトボール
新井 真奈 五十嵐真流 北澤 雪乃 渡辺 楓夏 寿永うらら 松本涼々菜 阿佐見舞香 吉村 綾乃	18 17 16	女	・18 群馬県高校総体・優勝、関東高校女子大会出場	・ 太田市立太田高校3年 ・ 太田市立太田高校2年 ・ 太田市立太田高校1年	ソフトボール
木暮 里緒 中島 南実	18	女	・17 インターハイ出場、全国高校女子選抜大会出場 ・18 インターハイ出場、全国高校女子選抜大会・第5位、国民体育大会・第5位	・ とわの森三愛高校3年	ソフトボール
穴久保美緒	18	女	・17 全国高校女子選抜大会・第3位、インターハイ出場、国民体育大会・第5位 ・18 全国高校女子選抜大会・第5位、関東高校女子大会出場、インターハイ・第5位	・ 高崎健康福祉大学高崎高校3年	ソフトボール
片山 美奈	17	女	・17 インターハイ出場、国民体育大会・第5位 ・18 全国高校女子選抜大会・第5位、関東高校女子大会出場、インターハイ・第5位	・ 高崎健康福祉大学高崎高校2年	ソフトボール
穴久保杏耶 川田 和	16	女	・18 関東高校女子大会出場、インターハイ・第5位、群馬県高校新人大会・優勝 (川田) カナダカップショーケースゴールドトーナメント・優勝	・ 高崎健康福祉大学高崎高校1年	ソフトボール
古本 緋里	16	女	・18 関東高校女子大会出場	・ 白鷲大学足利高校1年	ソフトボール
鈴木 武蔵	25	男	・16 リオアデジャネイロオリンピックサッカー日本代表 (J1)17試合出場1得点 (J2)9試合出場 ・17 天皇杯2試合出場1得点 (J1)29試合出場11得点	・ 桐生第一高校 (出身) ・ アルビレックス新潟 ・ 松本山雅FC ・ Vファーレン長崎	選抜ジュニア サッカー
松本 瞬	19	男	・16 全国高校選手権大会・準優勝 ・17 全国高校選手権大会・優勝	・ 前橋育英高校 (出身) ・ 駒澤大学1年	選抜ジュニア サッカー
塩谷 瑠南	19	女	・16 全日本高校女子選手権出場、関東高校女子選手権出場 ・17 全日本高校女子選手権大会出場、インターハイ・ベスト8	・ 前橋育英高校 (出身) ・ 東洋大学1年	選抜ジュニア サッカー
天笠 泰輝	18	男	・16. 17 インターハイ出場(16年・第3位)、全国高校選手権出場(16年)優勝 ・18 全国高校選手権・優勝(優秀選手)、日本高校選抜選手	・ 青森山田高校3年	選抜ジュニア サッカー
後藤 亜瑞	18	女	・17 全日本高校女子選手権大会出場、インターハイ・ベスト8 ・18 インターハイ出場、全日本高校女子選手権大会出場	・ 前橋育英高校3年	選抜ジュニア サッカー
齊藤ななみ	18	女	・17. 18 インターハイ出場、関東高校大会(団体・シングルス)出場 ・17 関東高校選抜大会(団体)ベスト4	・ 共愛学園高校3年	選抜テニス
茂木 里奈	18	女	・17 インターハイ出場、関東高校大会(団体)出場、関東高校選抜大会(団体)ベスト4 ・18 インターハイ出場、関東高校大会(団体・ダブルス)出場	・ 共愛学園高校3年	選抜テニス
小野寺杏奈	18	女	・17 インターハイ出場、関東高校選抜大会(団体)ベスト4 ・18 インターハイ出場、関東高校大会(団体・ダブルス)出場	・ 共愛学園高校3年	選抜テニス
木檜 唯太	18	男	・17 インターハイ出場、関東高校選抜大会(団体)準優勝、県高校新人大会(団体)優勝 ・18 インターハイ(団体)出場、関東高校大会(団体)優勝	・ 県立前橋商業高校3年	選抜 ソフトテニス
高城 直弥	17	男	・17 インターハイ出場、関東高校選抜大会(団体)準優勝、県高校新人大会(団体)優勝 ・18 インターハイ(団体・ダブルス)出場、関東高校大会(団体)優勝	・ 県立前橋商業高校2年	選抜 ソフトテニス

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
矢島さゆり	18	女	・17. 18 全国高校選手権大会(団体・個人)出場 ・18 インターハイ(団体)出場	・前橋育英高校3年	選抜柔道
菊地凌之輔	19	男	・17 インターハイ(個人形)準優勝、国民体育大会(少年男子形)準優勝 国際大会プレミアムリーグドイツ大会(個人形)出場 国際大会シリーズA沖縄大会・スペイン大会・オーストラリア大会(個人形)出場 ・18 全日本学生選手権大会・男子形優秀選手、関東学生選手権大会・男子形敢闘賞 KARATE1プレミアリーグ日本代表出場、KARATE1シリーズA日本代表出場	・県立前橋工業高校(出身) ・帝京大学	選抜空手道
新藤 雄也	18	男	・17 全国高校選抜大会(個人形)出場、関東高校大会・関東高校選抜大会(個人形)出場 ・18 インターハイ出場、関東高校大会・ベスト8	・県立太田高校3年	選抜空手道
老川 駿	18	男	・17 関東高校大会(個人組手)出場 ・18 インターハイ出場	・県立前橋工業高校3年	選抜空手道
本島 里桜	18	女	・17 全国高校選抜大会(団体形)出場、関東高校選抜大会(団体形)優勝 関東高校大会(個人形)第3位・(団体形)準優勝 ・18 インターハイ出場、国民体育大会関東ブロック大会出場 関東高校大会(個人形)ベスト8・(団体形)準優勝	・県立前橋工業高校3年	選抜空手道
田嶋 玲也	18	男	・18 インターハイ出場、関東高校大会出場	・県立高崎商業高校3年	選抜空手道
萩原 創太	17	男	・18 インターハイ出場、国民体育大会出場、全国高校選抜大会出場、関東高校大会出場	・高崎商科大学附属高校2年	選抜空手道
關塚 佳代	17	女	・18 インターハイ・ベスト16、全日本選手権大会出場、全国高校選抜大会出場	・高崎商科大学附属高校2年	選抜空手道
菊地俊之輔	17	男	・18 関東高校選抜大会(個人形)第3位	・県立前橋工業高校2年	選抜空手道
澁澤莉絵留	18	女	・16. 17. 18 日本ジュニア選手権出場(18年第3位) ・17. 18 日本女子オープン選手権出場、全国高校選手権出場(18年第3位)、国民体育大会出場 ・18 日本女子プロ協会トーナメント出場、全日本サンスポ女子アマ選手権・第2位	・冲学園高校3年	ゴルフ
勝見 梓	17	女	・17 国民体育大会出場、関東高校選手権・予選1位、県女子アマチュア選手権・優勝 ・18 国民体育大会(団体)第8位、日本ジュニア選手権出場、全国高校選手権出場 全日本女子アマ選手権出場、群馬県ジュニア選手権・優勝	・関東学園大学附属高校2年	ゴルフ
櫻井 見音	17	女	・17 国民体育大会出場、県議長杯選手権・優勝 ・18 国民体育大会(団体)第8位・(個人)第9位、全国高校選手権出場	・関東学園大学附属高校2年	ゴルフ
上原 挑夢	16	男	・18 日本ジュニア選手権出場、国民体育大会関東ブロック大会出場	・共愛学園高校1年	ゴルフ
諸田 実咲	20	女	・17 日本選手権大会(棒高跳)第4位、日中韓交流大会(棒高跳)優勝 ・18 全日本学生個人別選手権大会(棒高跳)優勝、日本選手権(棒高跳)第6位 関東学生選手権大会(棒高跳)優勝、全日本学生対抗選手権大会(棒高跳)第3位	・県立太田女子高校(出身) ・中央大学2年	陸上
田代 千絵	18	女	・18 インターハイ(100mH・400mH)出場、国民体育大会(400mH・400mR)出場 北関東高校総体(100mH)優勝・(400mH)第2位	・県立太田女子高校3年	陸上
中島 陽輝	17	男	・17 国民体育大会(少年B走幅跳)出場 ・18 関東新人大会(走幅跳)第7位	・太田市立太田高校2年	陸上
生方 敦也	21	男	・18 出雲全日本大学選抜駅伝・総合優勝(第5区・第2位)	・佐野日本大学高校(出身) ・青山学院大学3年	長距離
西川 魁星	18	男	・18 インターハイ(1500m)出場、北関東高校総体(1500m)第6位	・太田市立太田高校3年	長距離
木村 玲菜	18	女	・18 インターハイ(800m)出場、北関東高校総体(800m)第6位	・県立太田女子高校3年	長距離
和田沙亜耶	16	女	・18 全国高校女子駅伝出場	・埼玉栄高校1年	長距離
稲村 寧々 安達紗理依 五味田麗華	18 17	女	・17 18 インターハイ出場(18年ベスト16) ・18 全日本高校選手権大会出場	・県立西邑楽高校3年 ・県立西邑楽高校2年	バレーボール
小泉 優奈 鶴谷 純華 三瓶 美空	16	女	・18 インターハイ出場・ベスト16、全日本高校選手権大会出場	・県立西邑楽高校1年	バレーボール
小島 脩平	31	男	・17 (一軍)61試合出場(164打数、35安打、2本塁打、19打点、打率.213) ・18 (一軍)40試合出場(50打数、6安打、2打点、3盗塁、打率.120)	・桐生第一高校・東洋大学(出身) ・住友金属鹿島硬式野球部(出身) ・オリックス・パファローズ	硬式野球
ルシアノ・ フェルナンド	25	男	・17 (一軍)2試合 ・18 (一軍)17試合(16打数、3安打、打率.188)	・桐生第一高校・白鷲大学(出身) ・東北楽天ゴールデンイーグルス	選抜軟式野球
山上 信吾	19	男	・18 一軍出場なし	・常磐高校(出身) ・読売ジャイアンツ	選抜軟式野球
木村 友哉	17	男	・17. 18 世界ジュニアアカデ選手権大会出場 ・18 全日本個人選手権大会出場、JOCジュニア五輪選手権大会出場	・日本大学豊山高校2年	フェンシング

平成31年3月31日現在

総合型地域スポーツクラブ
おたスポーツアカデミー報告書2018

発行日 / 令和元年5月5日
発行・編集 / おたスポーツアカデミー
群馬県太田市飯塚町1059番地1
TEL0276-45-8117 FAX0276-48-5033
制作 / 有限会社ソフトハウス

